

## 令和6年度 事業報告

### 1 概況

令和6年度は、静岡県 HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、「消費者啓発事業」、「国際化対応食品表示対策推進講習会」の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。

静岡県 HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4日間の研修を実施しました。これら HACCP 責任者を設置した9施設の9食品が令和7年3月に承認取得に至りました。

消費者啓発事業（現地視察型リスクコミュニケーション）につきましては、食品衛生に関する研修会及び行政・企業との間で3者懇談会を開催しました。

国際化対応食品表示対策推進事業につきましては、食品衛生推進員を対象にアレルギーの基礎知識や食品表示に関する講義、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の実習を24名に対して開催しました。

食品表示適正化・活用普及事業（ゲノム編集技術応用食品）を静岡県から受託し、「ゲノム編集応用食品について考える」をテーマとした講習会を県内2カ所（内1カ所はオンライン同時配信）で開催しました。

HACCP の導入促進のため、日本食品衛生協会が受託して各支部で実施する、厚生労働省委託事業「HACCP に沿った衛生管理及び営業許可に関する講習会」を、食品衛生指導員を対象に開催しました。

その他、食品衛生推進員に関して、翌年度当初の委嘱に向けた諸準備を進めました。

なお、会員・支所事務局の努力の結果、引き続き今年度も「食品営業賠償共済」全体の契約件数は全国1位となりました。

これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力を得て、諸事業に成果を挙げることができました。

- (2) 役員 別紙役員名簿のとおり
- (3) 会員 21団体
- (4) 会議等

事務局職員会議	令和6年	4月3日
食品衛生指導員連絡協議会会議		4月10日
監査会		5月15日
正・副会長会議		5月27日
第35回 理事会		5月27日
令和6年度定時総会（第13回）		6月13日
第36回 理事会		6月13日
正・副会長会議（表彰選考委員会）		6月19日
静岡県 HACCP 指導員会議		7月8日
正・副会長会議		9月26日
第37回 理事会		10月16日
静岡県 HACCP 指導員会議（中間審査会）		12月6日
正・副会長会議	令和7年	1月29日
静岡県 HACCP 指導員会議（最終審査会）		2月7日
第1回食品営業賠償共済会議		2月10日
静岡県 HACCP 承認証交付式		3月18日
正・副会長会議		3月24日
第38回 理事会		3月24日

## 2. 食品衛生思想の普及啓発事業

### (1) 食品衛生向上に関する研修会の開催

- ① 県衛生課と連携し一般消費者を対象とし「食の安全と衛生管理」をテーマに、現地視察型リスクコミュニケーションを開催し、受講者から高く評価された。

開催日 令和6年10月1日（火）

会場 フタバ興産株式会社

参加者 一般消費者28名

- ② 食品事業関係者や一般消費者を対象として、全県下に対して食品衛生講座（食中毒防止啓発講習会）を開催し好評を得た。

開催回数63回 参加人数10,676名

- ③ 食品事業関係者や一般消費者を対象とし、食品衛生知識を深めることを目的に「ゲノム編集応用食品について考える」（食品表示適正化・活用普及事業）をテーマとした食品添加物表示講習会を開催し、受講者の関心を集めた。

開催日 令和6年9月11日(水)  
会場 静岡県県庁西館4階第1会議室C  
受講者 座学 25名、オンライン配信42名

開催日 令和6年10月18日(金)  
会場 熱海総合庁舎3階第6会議室  
受講者 座学 34名

(2) 「食の安心・安全・五つ星」事業の推進

食品等事業者自らが行っている食品衛生管理対策について、その実施状況を店舗に提示し、消費者に安心して食事をしたり、商品を購入していただく等の反響を得た。

実施支所数 4支所 (HACCP型 3支所を含む)  
実施施設数 従来型 34施設 HACCP型 13施設

(3) (一社) 静岡県食品衛生協会のホームページを更新し、新しい情報を消費者に提供した。

(4) 所有しているDVD・ビデオ等を貸し出し、視聴覚資材を活用した衛生教育を支援した。

### 3. 食品衛生関係者への講習及び研修に関する事業

(1) 食品衛生責任者講習会の開催

- ① 施設の衛生管理にあたって中心的な役割を担うものに対し、食品衛生責任者の資格を取得するための養成講習会を開催した。講習会の内容の充実について、受講者から多くの好意的な反応があった。

養成講習会(座学) 開催回数 50回 受講者数 3,289名  
養成講習会(eラーニング方式) 修了者数 1,822名

- ② 食品衛生責任者資格取得者に対してフォローアップ講習会を開催し、食品衛生に関する新しい知識の習得に貢献した。

衛生管理講習会・実務講習会 開催回数 84回  
受講者数 3,580名

(2) HACCP 責任者養成研修(4日間)

HACCP手法による衛生管理を基礎から学び、システムの導入を目指すことを目的とした研修会を開催した。

開催日 令和6年7月18日(木) 19日(金) 7月25日(木) 26日(金)  
会場 もくせい会館  
受講者 食品衛生関連事業所 15名

(3) 国際化対応食品表示対策推進講習会

食物アレルギーについての講演会と、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の講習会を開催し、受講者の知識研鑽に貢献した。

開催日 令和7年1月16日(木)  
会場 静岡駅ビルバルシェ 第3会議室  
受講者 食品販売担当者及び接客担当者 19名

(4) HACCP に沿った衛生管理及び営業許可制度に関する講習会

日食協が厚生労働省から受託した「食品衛生法改正事項実態把握等事業」の実施のため、小笠地区食品衛生協会連合会の協力を得て県支部として開催し、講習内容について概ね受講者から好評を得た。

開催日 令和6年11月26日(火)  
会場 掛川市生涯学習センター  
受講者 食品衛生指導員74名

#### 4. 食品衛生指導員の養成及び活動支援に関する事業

(1) 巡回指導事業

- ① 県下の食品衛生指導員1,936名は、消費者に安全な食品を提供し、食中毒等の食品による事故防止のため、食品衛生責任者・消費者との連絡調整を図り、年間活動実施計画書に基づき、地域別あるいは業種別に巡回指導を積極的に実施した。

公益社団法人日本食品衛生協会活動補助事業 (人・施設)

	出動指導員延人数	巡回指導延施設数
旧営業種	17,857	53,199
新営業種	21,187	66,172

- ② 「食品衛生の日」を中心に巡回指導強化日を設定し、食品衛生指導員が県下一斉に管理運営基準に基づき記録簿等の確認と共に施設の点検を実施した。

6月10日 (人・施設)

	出動指導員延人数	巡回指導延施設数
旧営業種	1,631	12,636
新営業種	1,026	11,416

10月10日 (人・施設)

	出動指導員延人数	巡回指導延施設数
旧営業種	1,569	13,962
新営業種	1,081	12,760

なお、施設に対する巡回指導率は、46.7%であった。

(2) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

(3) 全国食品衛生指導員大会

令和6年10月23日(水) 浅草公会堂にて、15名の食品衛生指導員に公益社団法人日本食品衛生協会理事長表彰が授与された。

(4) 第68回 静岡県食品衛生大会

令和6年11月13日(水) グランディエールブケトーカイにて、35名の食品衛生指導員に一般社団法人静岡県食品衛生協会会長 保健文化基金表彰を授与した。

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

(1) 食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談業務

県下430名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、指導・助言を行った。

活動延日数	6,744日		
巡回指導延施設数	63,053施設		
相談業務件数	14,481件	(内訳)	
		食品衛生指導員	1,633件
		営業者	12,099件
		消費者	634件
		その他	115件

(2) ATP ふき取り検査

食品衛生知識の普及啓発として科学的知見に基づいた衛生管理指導のため、簡易検査機器等による衛生検査を実施した。

検査実施施設数	1,047施設
ATP ふき取り試薬使用数	2,680本

6. 食品衛生功労者及び食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の実施

① 第68回 静岡県食品衛生大会の開催

令和6年11月13日(水) グランディエールブケトーカイにて、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛

生指導員功労者に表彰状の授与及び感謝状を贈呈した。

静岡県知事表彰	食品衛生功労者	10名
	食品衛生優良施設	10施設
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労者	30名
	食品衛生優良施設	18施設
食品衛生指導員保健文化基金表彰	食品衛生指導員	35名
公益社団法人日本食品衛生協会会長	退任役員感謝状	3名
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長		1名
公益社団法人日本食品衛生協会理事長		1名

② 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会

令和6年10月24日(木) 明治座にて、食品衛生の普及を図り、公衆衛生の向上に寄与することを目的として開催された表様式において、次のとおり表彰状の授与及び感謝状が贈呈された。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労者	6名
	食品衛生優良施設	2施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労者	7名
	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長	食品衛生関係 行政担当者 感謝状	3名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員	15名

7. 静岡県 HACCP 承認事業の推進及び実施

「静岡県 HACCP 承認事業」を推進し、新規食品製造業9食品、3年目更新食品製造業57食品、更新飲食店4食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済及び「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区分	加入件数	事故件数	共済給付金
火災共済	732口	1件	188,500円
食品営業賠償共済	12,315件 (フード君6,228件)	45件	【事故給付金】 ・食中毒,施設賠償など 43件 <u>10,697,179円</u>

区 分	加 入 件 数	事故件数	共 済 給 付 金
			・コロナ関連 2件 692,645円
			【火災見舞金】 6件 300,000円
食品衛生指導員 普通傷害保険	1,989人	0件	0円
食協生命共済	35件	-	-
業務災害補償保険	1件	0件	0円

(2) 令和6年度 静岡県「あんしんフード君」推進奨励制度 奨励金

① 「あんしんフード君」令和6年度加入件数に対する奨励

伊 豆：125件	6,250円	焼 津 市：104件	5,200円
伊 東：235件	11,750円	藤 枝 市：93件	4,650円
熱 海：253件	12,650円	榛 原：125件	6,250円
修 善 寺：107件	5,350円	小笠連合：331件	16,550円
三 島：398件	19,900円	西部連合：361件	18,050円
沼 津：659件	32,950円	北 遠：57件	2,850円
御 殿 場：328件	16,400円	浜 北：161件	8,050円
富 士：398件	19,900円	引 佐：162件	8,100円
富 士 宮：226件	11,300円		
静 岡 市：918件	45,900円		

② 公益財団法人日本食品衛生協会の定める「あんしんフード君」目標件数達成率に対する奨励

1位	(最優秀) 浜 北 (142.5%)	5万円
2位	(優 秀) 熱 海 (106.8%)	3万円
3位	富士宮 (97.4%)	2万円
4位	沼 津 (95.1%)	1万円
5位	榛 原 (88.0%)	1万円

9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県収入証紙売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

合計金額 受入2,126,100円 売上2,444,510円

## 10. 刊行斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

食品衛生指導票	317冊
食品衛生責任者板	35枚
期間満了通知	150枚
管理講習会ハガキ	540枚
食品英責任者養成講習会修了証（再発行）	530枚
管理運営要領作成マニュアル	238冊
HACCP承認プレート	14枚
「はじめようHACCP」	139冊
実務（管理）講習会テキスト	81冊

## 11. その他各事業に付帯又は関連する事業

### (1) 公益財団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会

令和6年6月6日（木）、7日（金）、第34回東海北陸ブロック大会（富山市）において、次のとおり表彰された。

厚生労働省医薬生活衛生局長表彰

富士宮支所 市川 哲

静岡市支所 山田 照敏

### (2) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

### (3) 募金活動への協賛

覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」国連支援募金活動に協賛した。

### (4) 関連団体の総会・大会等に参加し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益社団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム21

株式会社 中部衛生検査センター